

都留 まちかど 今昔

まちは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



昭和30年代
© 都留文科大学地域交流研究センター
・ミュージアム都留



平成30年(2018)

両時代の時間経過は、

約60年。
第94回「大手映画劇場」

写真と写真の記憶を 集めています

ミュージアム都留では、このコーナーで紹介しているような、市内で撮影された昔懐かしい写真とその写真にまつわる記憶を集めています。

心あたりのある方は、ミュージアム都留 ☎ (45) 8008 までお問い合わせください。よろしくお願ひします。

この古写真は、昭和30年代に、現在の山梨県民信用組合都留支店の地に所在した『大手映画劇場』の正面玄関を撮影した一枚です。
大手映画劇場は、戦後に開業した映画館であり、地元住民によると昭和22(1947)年頃には既に営業していたとされています。初代都留市長である小林治郎氏らがつくった株式会社組織によって運営され、洋画を専門に上映し、人気を博しました。しかし、昭和30年代以降のテレビの普及に伴い、昭和40年前後に閉館したとされています。
営業時には小中学校の行事にも利用され、当時行事に参加した児童から、イギリス映画『アラビアのロレンス』(日本初公開は昭和38(1963)年)をここで見たという方もいます。
変わらないようでいて、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

まちを好きになるアプリ **広報つるを**



マチイロ

スマホへ配信!
今すぐアプリを
ダウンロード!
(iOS、アンドロイド対応)



都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝日は閉庁)
水曜日は市民課・税務課のみ
19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄